

海洋調査技術学会

2024 事業年度

第36回 通常総会

日時： 2024年 11月 19日(火) 16:35 ~ 17:35

場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館

第36回 通常総会

議事次第

1. 日時: 2024年 11月19日(火) 16:35 ~ 17:35
2. 場所: 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館
3. 議事:

(1) 2023事業年度 事業報告案について	第1号議案 (承認事項)
(2) 2023事業年度 決算報告案について	第2号議案 (承認事項)
2023事業年度 監査報告	
(3) 2023事業年度 会員数の推移について	(報告事項 1)
(4) 2024事業年度 事業計画案について	第3号議案 (承認事項)
(5) 2024事業年度 予算案について	第4号議案 (承認事項)
(6) 2023事業年度 岩宮賞・永田賞候補の推薦について	(報告事項 2)

【 第1号議案 】

2023事業年度 事業報告案 (2023. 10. 1 ~ 2024. 9. 30)

1. 総会 及び 委員会等

(1) 第35回 通常総会の開催

期日： 2023年 11月 7日

場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館

議題： 2022事業年度 事業報告 及び 決算報告について

2023事業年度 事業計画案 及び 予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催

下記の会議が開催された。

ア) 評議員会

期日： 2023年 10月 26日

場所： オンライン会議

イ) 企画委員会

第1回 期日： 2023年 10月 12日

場所 オンライン会議

第2回 期日： 2024年 6月 18日

場所 オンライン会議

第3回 期日： 2024年 9月 13日

場所 オンライン会議

その他 隨時メールでの審議、報告

ウ) 編集委員会

書評1件のチェック・掲載

製品紹介1件のチェック・掲載

第35回研究成果発表会 講演録6件のチェック・掲載

学会誌第35巻 第2号、36巻第1号(通巻 66号合併号) (2024年9月) 発刊

2. 研究成果発表会 及び 講演会等

(1) 第35回 研究成果発表会

期間： 2023年 11月 7日 ~ 8日

場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館

発表： 特別講演 2件

特別セッション 4件

研究成果 口頭 9件

研究成果 ポスター 3件

(2) 機器展示案内

期間： 2023年 11月 7日 ~ 8日

場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館

参加数： 3社

3. 学会誌

・ 海洋調査技術 第35巻 第2号、36巻第1号(通巻 66号合併号) (2024年9月)

【第1号議案】

4. ニュースレター
 - ・第69号（2024年9月）
5. HP 運用・メールマガジンの配信
 - ・HP URL : <http://jsmst.org/>
 - ・学会関連情報を会員に配信した。
6. 講演会、シンポジウム等への協賛
 - ・Techno-Ocean 2023 2023年10月5日～7日
 - ・第10回海中海底工学フォーラム・ZERO 2023年10月13日
 - ・GPS/GNSSシンポジウム2023 2023年10月25日～10月27日
 - ・【石油技術協会】令和5年度秋季講演会 令和5年11月8日
 - ・海底ケーブルの科学利用と関連技術に関する将来展望-第6回 2023年12月8日
 - ・第11回海中海底工学フォーラム・ZERO 2024年4月26日
 - ・第12回海中海底工学フォーラム・ZERO 2024年10月11日
 - ・【石油技術協会】令和6年度秋季講演会 令和6年11月12日

【 第2号議案 】

2023事業年度決算報告
(2023.10.1 ~ 2024.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前年度繰越金	3,908,027	3,908,027	
会費収入	2,566,000	2,293,000	
正会員会費	1,306,000	1,033,000	納入：176名（うち、学生会員2名、SMBCファイナンス22名）
賛助会員会費	1,260,000	1,260,000	納入：33社（うち、SMBCファイナンス2社）
事業収入	251,000	158,570	
広告掲載料	16,000	0	
機器展示料	105,000	105,000	3社
諸出版物代金	30,000	7,200	学会誌バックナンバー等
要旨集代金	100,000	46,370	45部+郵送1件
雑収入	204,000	203,905	懇親会収入、利子等
懇親会収入	200,000	200,000	懇親会参加費40名@5000
雑収入	4,000	3,905	利子305円、SMBCファイナンス利用者からの回収手数料（150円×24件）。
合 計	6,929,027	6,563,502	

(支出の部)

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
事務費	1,619,000	1,681,948	
会議費	10,000	3,484	交通費、駐車料金等
賃金	500,000	613,200	編集事務支援
査読謝金	24,000	0	
通信運搬費	200,000	177,918	発送費、ネット料金等
諸印刷費	50,000	17,710	コピー代
消耗品費	5,000	994	文具代等 (PC用マウス)
事務委託費	800,000	855,800	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	12,842	振込手数料等
事業費	1,840,000	1,598,594	
事務局移転経費	10,000	0	
会誌印刷費	1,000,000	676,500	学会誌通巻66号合併号発行
発表会運営費	450,000	612,347	会場賃貸料、アルバイト料等
名簿印刷費	0	0	
懇親会費	200,000	180,000	40名 4500円
要旨集印刷費	110,000	109,747	要旨集、プログラム印刷
一般講演費/出前講座費	50,000	0	
諸会費	20,000	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	50,000	0	PCソフト購入等
次年度繰越金	3,420,027	3,282,960	
合 計	6,929,027	6,563,502	

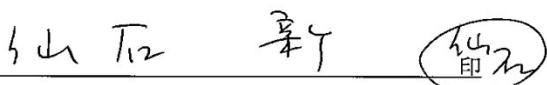
-625,067

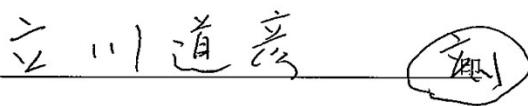
海洋調査技術学会

2023事業年度会計監査報告

監査の結果、2023事業年度の一般会計*は、適正に処理されていることを確認しました。

令和6年11月6日

会計監査 氏名 久山 勤


会計監査 氏名 三川道彦


*備考 「特別会計」は、2018事業年度末をもって停止。

【報告事項1】

2023事業年度の会員数の推移について

(2024年 9月 30日 現在)

2024年 9月 30日

海洋調査技術学会 事務局

1. 正会員

年度当初の会員数	257 名
年度内の入会者数	7 名
年度内の退会者数	8 名
年度末の会員数	256 名 : 1名減

1. 賛助会員

年度当初の会員数	36 社
年度内の入会者数	2 社
年度内の退会者数	3 社
年度末の会員数	35 社 : 1社減

1. 学生会員

年度当初の会員数	3 名
年度内の入会者数	5 名
年度内の退会者数	0 名
年度末の会員数	8 名 : 5名増

2024事業年度 事業計画案
(2024. 10. 1 ~ 2025. 9. 30)

1. 総会 及び 委員会等

(1) 第36回 通常総会の開催

期日： 2024年 11月 19日
場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館
議題： 2023事業年度 事業報告 及び 決算報告について
2024事業年度 事業計画案 及び 予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催等

下記の会議を開催し、また、下記の活動を行う。

ア) 評議員会

期日： 2024年 11月 12日
場所： オンライン会議

イ) 企画委員会

第1回 企画委員会
期日： 2024年 10月 10日
場所： オンライン会議

ウ) 編集委員会

投稿論文の査読等作業(研究ノート1件の査読中)

本年度よりすべて海洋調査技術誌自体はオンライン化する。
研究ノート、論説などの学会本誌の記事については、公開から半年間は会員のみが知るPWによる公開管理、公開半年後から非会員向けに公開する。
会告、学会記事、会員動向、会則、賛助会員名簿、役員名簿については、ニュースレターに記載し、ニュースレター自体の情報量を増やすこととする。
ニュースレターは従来通り、会員のみに配布される。

エ) 広報委員会

委員会を適宜開催の上、学会HPを適宜更新し、学会員に最新の情報を提供する。また、HPおよびメールマガジンへの各種情報の掲載可否を判断する。

2. 研究成果発表会 及び 講演会等

(1) 第36回 研究成果発表会

期間： 2024年 11月 19日 ~ 20日
場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館
発表： 特別講演 2件
特別セッション 7件
研究成果 口頭 6件
研究成果 ポスター 4件

(2) 機器展示案内

期間： 2024年 11月 19日 ~ 20日
場所： 東京海洋大学 越中島キャンパス 85周年記念会館
参加数： 2 社

3. 学会誌

昨年度の会計監査の提言を受け、編集委員会は議論を重ね、学会誌のPDF化の結論を得たため、11月12日に開催された評議員会に学会誌のPDF化を提案し承認されたことから本年度から学会誌のPDF化を進める。

- ・海洋調査技術 第37巻 第1号(通巻 67号) (2025年3月)
- ・海洋調査技術 第37巻 第2号(通巻 68号) (2025年9月)

4. その他

- ・会計監査における指摘を踏まえ、財務状況について一層の改善を図る。
- ・学会会費の長期滞納者の取り扱いについて検討を行う。

【第4号議案】

2024事業年度 予算案
(2024.10.1 ~ 2025.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	3,282,960	
会費収入	2,521,000	
正会員会費	1,296,000	納入見込: 264名 (うち、学生会員8名)
賛助会員会費	1,225,000	納入見込: 35社
事業収入	216,000	
広告掲載料	16,000	
機器展示料	70,000	参加 2社
諸出版物代金	30,000	学会誌バックナンバー等
要旨集代金	100,000	
雑収入	224,000	
懇親会収入	220,000	@ 5000 × 20名 + @6000 × 20
雑収入	4,000	利子、SMBCファイナンス利用者からの回収手数料
合 計	6,243,960	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
事務費	1,695,000	
会議費	10,000	交通費、駐車料金等
賃金	600,000	編集事務支援
査読謝金	0	
通信運搬費	100,000	発送費、ネット料金等
諸印刷費	50,000	コピー代
消耗品費	5,000	文具代等
事務委託費	900,000	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	振込手数料等
事業費	1,340,000	
事務局移転経費	10,000	事務局移転
会誌印刷費	500,000	会誌年間 2号発行、会誌PDF化
発表会運営費	450,000	会場賃貸料、アルバイト料等
懇親会費	200,000	
要旨集印刷費	110,000	
一般講演費/出前講座	50,000	
諸会費	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	50,000	PCソフト購入等
次年度繰越金	3,158,960	
合 計	6,243,960	

【報告事項2-1】

2023事業年度 岩宮賞 候補の推薦について

2023事業年度の岩宮賞について、該当者はありません。

2024年 11月5日

海洋調査技術学会 総務委員長

【報告事項2-2】

2023事業年度 永田賞 候補の推薦について

2023事業年度の永田賞について、該当者はありません。

2024年 11月6日

海洋調査技術学会 編集委員長